

# 監視制御情報共有装置(MISE)／信頼性管理情報共有装置(RISE)の概要

## MISE (Monitor and control Information Sharing Equipment: 監視制御情報共有装置)

全国に設置されている航空保安無線施設等、航空灯火その他の電気施設及び予備電源設備等の航空保安施設と接続し、稼働状態を空港事務所等に設置されている監視端末へ表示する。

また、信頼性向上の為、MISE本体装置を東京／福岡の2拠点化することにより、一方の本体装置が機能喪失した場合においても、航空保安施設の継続した監視を可能としている。

## RISE (Reliability management Information Sharing Equipment: 信頼性管理情報共有装置)

管制技術業務、航空灯火・電気技術業務及び交通管制機械業務に関わる情報(保守計画情報、施設情報、予備品管理情報等)をRISEへ登録・管理することにより、各種業務を支援する。また、MISEから取得した施設のログデータをRISEに蓄積し、障害が発生した航空保安施設の分析等に活用することで信頼性の向上を図っている。

